

先月のネイチャーウォーク

～遊ぼうという名の電車再び～(丹荘駅～新宿バス停)



天気予報では「今年最後の残暑」とも称された9月10日当日。埼玉の最北、川向こうはすぐ群馬という、県内で唯一気動車が走る JR 八高線の丹荘駅に、総勢 31 名が降り立ちました。

今回は毎年恒例の廃線ウォーク、この丹荘駅から上武鉄道跡を歩きます。最初のあいさつは、てっちゃん朝見の熱い

解説で始まりました。

駅から少し歩いたところ。なんでもない空き地...にも見えますが、この空き地が上武鉄道跡です。朝見の解説は続きます。





線路跡はほぼ全てが道路か歩道となっており、両脇には何軒も家が並んでいました。写真を見てもただの道路にしか見えないのですが、プロに言わせると「この道の曲がり具合が元・線路だということを偲ばせる」らしいです、深い。

途中二つ残っている駅の一つ、寄島駅跡。当鉄道が客も乗せていたことを物語る、大変貴重な史跡です。...物干し竿が立っていますけど。



残存するレールです。現在旧路線上には、ここだけしかレールが残されていないようです。この歴史的遺物はとてもさりげなく、道の上にあります。





道中は住宅が目立ちましたが、目的の地が近くになるにつれ、すっきり開けた見晴らしのいい所もありました。見事な田園風景です。...ただ、真夏さながらの暑さ。道中飲み物が切れて水場に駆け込む方もいたり、木陰が恋しい道中となりました。



大変残暑が厳しかったのですが、生きものとはたくさん出会うことができました。ノスリやサシバが飛んでいましたし、屋敷林のてっぺんではモズが鳴いていました。左上はショウジョウトンボ。普通にみられる赤トンボと違い、胸や頭も赤いトンボです。この他、コカマキリやナガコガネグモ、アマガエルなども見られました。



ゴール地点の金鑽神社で昼食。いつものネイチャーなら道中お昼が近くなると「昼ごはんマダー？」などと声援が飛んでくるのですが、今日は到着後もしばらくは放心状態。中々皆さんお弁当を広げようとしませんでした。

みなさん、お疲れ様でした。